

障害者 スポーツ



大会新記録をマーク

地元大阪からは、24名の選手が参加し、3人の選手が大会新記録をマークするなど、すばらしい泳ぎぶりを見せてくれました。

この勢いを3年後のアテネに繋げて、世界のひのき舞台での活躍を期待いたします。

全国から161名の選手が参加!

ジャパンパラリンピック水泳競技大会

8月19日(日)

大阪府立門真スポーツセンター「なみはやドーム」メインプールにおいて、国内最高峰の障害者水泳競技大会「ジャパンパラリンピック水泳競技大会」が開催されました。この大会は、平成9年度の「ふれ愛びっく大阪」の開催記念事業として、平成10年度から大阪において開催されています。

今大会には、昨年のシドニーパラリンピックで活躍した日本選手団14名をはじめ全国から161名の選手が参加しました。大きな声援が飛びかうなか、未公認ながら3つの世界新記録と33の大会新記録が誕生し、国内最高峰の大会に相応しいハイレベルな大会となりました。



スポーツを はじめよう!

楽しいグランドソフトボール!

今回は、来る10月27日(土)から29日(月)に宮城県で開催される「第1回全国障害者スポーツ大会」に

グランドソフトボールとは?

グランドソフトボール(GRAND SOFTBALL)は、人々に強い印象を与える「感銘的な(すばらしい)ソフトボール」という意味を含んでいます。

この競技は、視覚障害者が行う競技であり、全盲プレーヤーと弱視プレーヤーがチームを組み、攻守に別れて競技を行うものです。

基本となるルールは、「財」日本ソフトボール協会制定の「ソフトボール・ルール」であり、視覚障害者が競技する特殊性から、ルールの制定に特徴がみられます。



【ルールの概要】

- ・10人1チームで、全盲者が4人以上、弱視者6人、交代競技者5人で行われます。
- ・全盲選手は、アイマスクをして両腕に赤の腕章をします。
- ・弱視選手は、黄色の腕章をします。
- ・試合は7回戦で、公式ボールはハンドボールのボールを使用します。
- ・投手は全盲選手、捕手は弱視選手です。
- ・投手は、3バウンド以上で本塁上を通過するように投げます。
- ・捕手は、手ばたきで投手にサインを送ります。

以上のほかにも特殊なルールはありますが、慣れていくととても面白いスポーツです。一度、皆さんも観戦してみてください。